

NewsRelease

岩谷産業株式会社 広報部

2019年12月13日

中国でエアセパレートガスおよび水素ガスの新プラントを建設 ～総合ガスメーカーとして中国事業の拡大を図る～

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：谷本光博、資本金：200億円）の連結子会社である嘉興岩谷気体会社（本社：中国浙江省嘉興市、以下嘉興岩谷）は、同社敷地内に2021年5月の稼働を目標にして、エアセパレートガス、および水素ガスの新プラントを建設します。投資額は約30億円になる見通しです。

嘉興岩谷は主に中国華東地区で当社グループのガスの製造を担う会社です。空気分離装置（ASU）を所有しており、エアセパレートガスと呼ばれる酸素・窒素・アルゴンの製造・販売を行うほか、炭酸ガス、ヘリウムについても製造・販売を行っています。

旺盛な中国国内需要を背景に、嘉興岩谷ではエアセパレートガスの販売数量が年々伸長しており、既存のASUの製造能力を超える水準に達しています。今後も増加する需要へ対応するため嘉興岩谷の敷地内に新たにASUを増設し、華東地区を中心に販売を行います。今回の増設によりエアセパレートガスの製造能力は約2.5倍になります。

水素ガスについては、これまで中国の水素メーカーより調達し中国国内で販売を行ってきました。昨今の販売数量増加を受け、今後は価格競争力や安定供給の観点から、嘉興岩谷にて嘉興市内の新たな土地に水素工場を建設し、圧縮水素の形態で華東地区を中心に販売を行います。

今回の投資により、嘉興岩谷は幅広いラインナップを持つ総合ガスメーカーとなります。様々なガスの総合提案を行うことで伸長する中国国内需要を捉え、中国事業の拡大を図ってまいります。



既設の空気分離装置（嘉興岩谷気体会社内）

ヘリウムセンター（同）

■嘉興岩谷気体会社

- ・ 本社 : 中国浙江省嘉興市
- ・ 総経理 : 園田正樹
- ・ 事業内容 : 酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、ヘリウムなどの製造・販売

■空気分離設備 (ASU)

- ・ 製造能力 : 9,000m³/hr (製造品目 ; 酸素、窒素、アルゴン)
- ・ 稼働予定 : 2021 年 5 月 予定

■水素工場

- ・ 設備概要 : 充填圧縮機 / ダイヤフラム式
出荷形態 / トレーラー、カードル
- ・ 稼働予定 : 2021 年 5 月 予定

■産業ガス事業の中国拠点

